



株主通信51号 第70期 中間報告書  
(2019年4月1日～2019年9月30日)

**Rinnai**

証券コード 5947



代表取締役社長 内藤 弘康

平素は格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第70期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)中間報告書をお届けするにあたり、営業ならびに決算の概況と今後の戦略につきまして、ご説明申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかに景気が回復しているものの、欧州や中国での経済成長の鈍化や米中間の通商問題の動向など、先行き不透明な状況で推移しました。また国内経済においては、企業収益や雇用情勢が改善するなど緩やかな回復基調が続いたことに加え、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要により消費は上向きました。

国内の住宅関連業界は、新設住宅着工戸数において賃貸住宅を中心に伸びが鈍化しているものの、リフォームや住宅設備機器の買替えは消費税率引き上げに伴う駆け込み需要によって増加基調となりました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「G-shift 2020」の2年目にあたり、「熱と暮らし」「健康と暮らし」をキーワードに、グローバル市場で生活レベルの向上に寄与していくことや、既存商品やサービスの提供だけでなく、自社のコア技術に新しい技術を取り込み応用発展させた独自の商品・サービスを創出すべく取り組みを進めてまいりました。販売面につきましては、中国や韓国などの給湯事業が前年を下回り減収となりました。損益面は、国内における増収効果や原価低減活動による収益改善などで営業利益は増益となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、後記のとおりとなりました。なお、中間配当金は前第2四半期から2円増配し、1株につき48円とさせていただきます。

当社グループは、様々な事業環境の変化を先読みしながら、お客様の快適な暮らしと持続可能な社会の実現に貢献してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長

内藤弘康

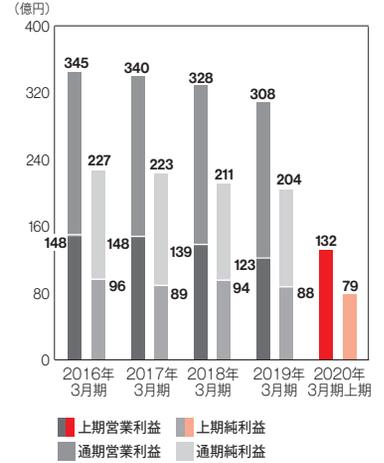
2020年3月期第2四半期のポイント

- 売上高は海外事業の売上低下により7期ぶりの減収も、日本での増収効果や原価低減努力で営業利益は3期ぶりの増益
- 1株当たり配当金は48円。中間配当では10期連続の増配

売上高、売上高営業利益率



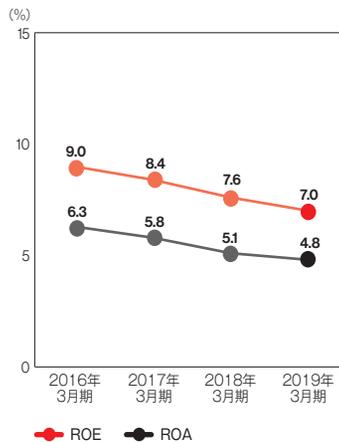
営業利益、親会社株主に帰属する純利益



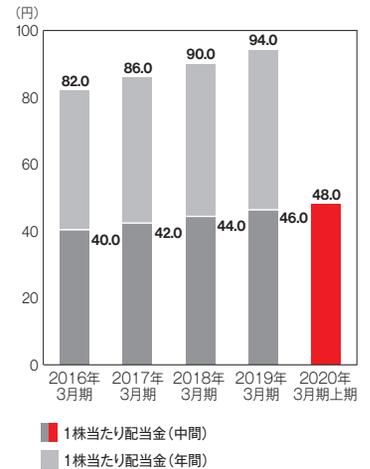
純資産、自己資本比率



ROE、ROA



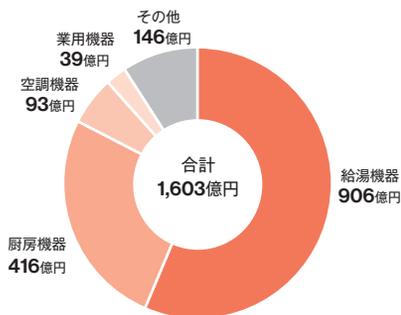
1株当たり配当金(年間)



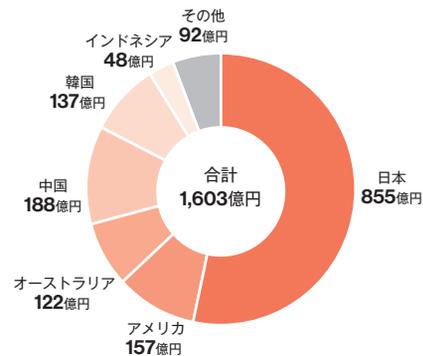
## 機器別売上高のポイント

- 給湯機器は海外において中国や韓国のボイラーや給湯器の販売が前年を下回り **減収**
- 厨房機器は韓国でのテーブルコンロの競争激化はあるものの、日本での消費税増税における駆け込み需要増でコンロが伸長し、 **増収**
- 空調機器・業用機器・その他は日本においてガス衣類乾燥機が伸長し、 **増収**

### 機器別売上高

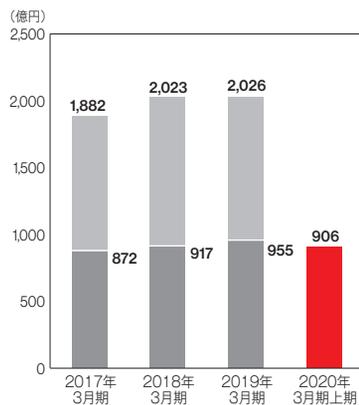


### 地域別売上高



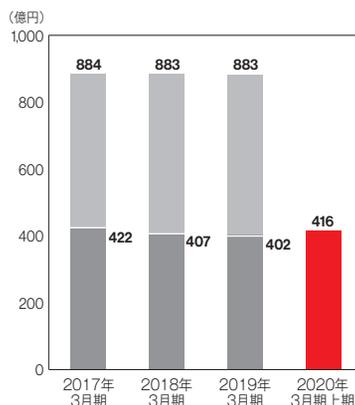
部門	主要製品
給湯機器	給湯器、ふろ給湯器、給湯暖房機、ハイブリッド給湯・暖房システム等
厨房機器	テーブルコンロ、ビルトインコンロ、オープン、食器洗い乾燥機、レンジフード、炊飯器等
空調機器	ファンヒーター、F F 暖房機、赤外線ストーブ等
業用機器	業務用焼物器、業務用レンジ、業務用炊飯器等
その他	衣類乾燥機、赤外線バーナー、部品等

### 給湯機器 売上高



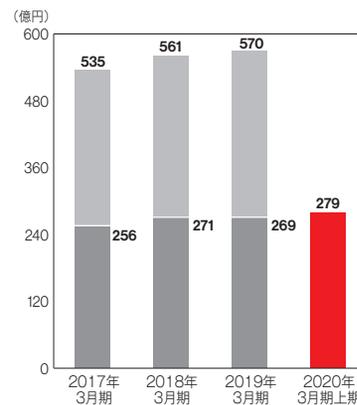
■ 上期売上高 ■ 通期売上高

### 厨房機器 売上高



■ 上期売上高 ■ 通期売上高

### 空調機器、業用機器、その他 売上高



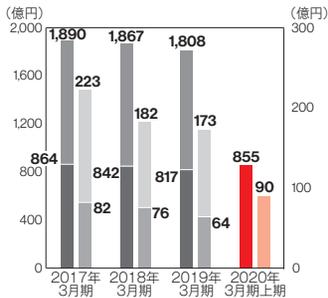
■ 上期売上高 ■ 通期売上高

## 地域別概況

### 日本



高効率給湯器 エコジョーズ  
レンジフード  
ビルトインコンロ  
衣類乾燥機



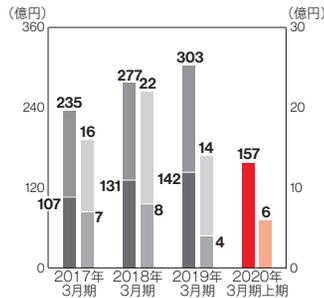
ビルトインコンロやガス衣類乾燥機の伸長に加え、消費税増税の駆け込み需要により増収増益

■ 上期売上高 ■ 上期営業利益  
■ 通期売上高 ■ 通期営業利益

### アメリカ



タンクレス給湯器  
FF暖房機



利便性の高いタンクレス給湯器の認知拡大に加え、高効率タイプの割合増加で増収増益

■ 上期売上高 ■ 上期営業利益  
■ 通期売上高 ■ 通期営業利益

### オーストラリア



タンクレス給湯器  
電気貯湯式給湯器  
ダクト式冷暖房システム



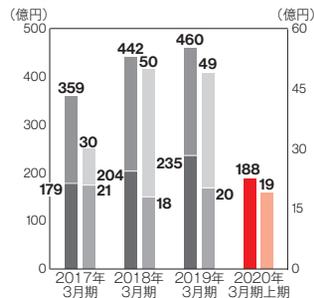
タンクレス給湯器やエアコンの販売好調で増収も現地通貨安による仕入コスト上昇で減益

■ 上期売上高 ■ 上期営業利益  
■ 通期売上高 ■ 通期営業利益

### 中国



タンクレス給湯器  
ビルトインコンロ  
レンジフード



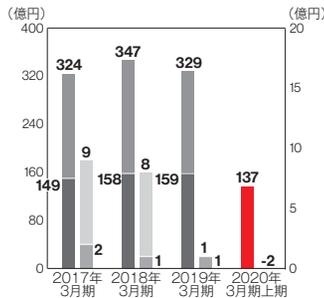
景気減速による給湯器の販売減少と農村部におけるボイラー需要の鈍化により減収減益

■ 上期売上高 ■ 上期営業利益  
■ 通期売上高 ■ 通期営業利益

### 韓国



テーブルコンロ  
ボイラー  
業務用スチームオープン



住宅関連業界などの市況が悪化しており、ガスコンロやボイラー販売が減少し減収、営業赤字

■ 上期売上高 ■ 上期営業利益  
■ 通期売上高 ■ 通期営業利益

### インドネシア



テーブルコンロ  
ビルトインコンロ



テーブルコンロ市場に力強さがないことに加え、流通在庫の調整によって販売が減少し、減収減益

■ 上期売上高 ■ 上期営業利益  
■ 通期売上高 ■ 通期営業利益

# リンナイ 100周年—リンナイのあゆみ



## つないだ情熱を 次の100年へ。

100th Anniv.

2020年9月1日、リンナイは創業100周年を迎えます。当社グループは時代のニーズに対応し、暮らしに貢献する多様な商品・サービスを提供し続けてまいりました。

1980年

システムキッチンの普及を背景とし、ビルトイン機器の製造を開始



1971年

社名をリンナイ株式会社に変更

**リンナイ** 株式会社

1983年

不完全燃焼防止装置搭載ガス小型湯沸器ユーティを発売



1964年

丹羽郡大口町に大口工場を開設



1970年

台湾林内工業を設立。現地社会への貢献をポリシーとする海外展開を本格的に開始



1920年

実用新案を登録した林内式石油ガスコンロ



故内藤秀次郎(初代社長)と故林兼吉(2代目社長)により林内商会創設。石油ガスコンロの製造を開始



内藤秀次郎



林兼吉

1950年

株式会社に改組し、社名を株式会社林内製作所とする

株式会社 林内製作所

生活必需品として熱機器需要拡大

安全・安心ニーズの高まり

創業  
1920年

1938年

軍の監督工場となり、航空機部品の製造開始。1940年には林内航空機製作所に改称

1945年

戦禍にて事業を大幅に縮小。約500名いた従業員は55名へ

国内初

1957年

シュバンク社(独)と技術提携し、スタンド式のシュバンク式ガス赤外線ストーブ発売



世界初

1971年

直火型強制対流式オープン、ガス高速レンジコンベックを開発、販売開始



2017年

上質感と高級感を極限まで追求した厨房商品の  
フラッグシップカテゴリー G:(ジー) ライン誕生



世界初

2008年

重曹洗浄モード搭載の  
食器洗い乾燥機を発売



2020年9月1日  
創業  
100周年

1999年

熱効率95%の高効率コンデンシング  
ガス給湯器を発売。2000年に省エ  
ネ大賞通商産業大臣賞を受賞



ラク家事・時短ニーズ

2019年

グローバルブランドへ向けて  
リンナイブランドロゴを一新

# Rinnai

環境・省エネへの対応

2016年3月期  
連結売上高  
3,000億円達成

2004年3月期  
連結売上高  
2,000億円達成



2013年

瀬戸市暁町に瀬戸暁工場  
(現在の暁工場)を開設

2019年3月期  
海外売上高比率  
50%超  
(50.4%)

1989年3月期  
連結売上高  
1,000億円達成



世界初

2010年

ヒートポンプとガス給湯器を  
組み合わせた家庭用ハイブリッド  
給湯器の商品化



2007年

ビルトインコンロ  
DELICIAシリーズ誕生

2006年3月期  
海外売上高比率  
30%超  
(32.9%)

1979年

瀬戸工場を開設。現在の主力事業  
である給湯機器の本格的な生産  
を開始



1983年

東京証券取引所、  
名古屋証券取引所  
第一部市場に上場



1999年

ガスファンヒーターと  
空気清浄機を融合

現在、リンナイグループは日本を  
含む17の国・地域に拠点を持ち、  
世界80ヶ国以上に商品を展開し  
ています。

世界の市場に向けて、リンナイ  
は、「熱と暮らし」「健康と暮らし」  
をキーワードに独自の商品・サー  
ビスを提供してまいります。

## DELICIA(3V乾電池タイプ)をフルモデルチェンジ

2007年の発売以来、ビルトインコンロのフラッグシップモデルとしてご好評いただいているDELICIA(3V乾電池タイプ)をフルモデルチェンジしました。忙しい毎日の献立づくりから、火加減おまかせオート調理まで行えるDELICIAPP(デリシアアプリ)で、失敗知らずのおいしい料理を自動調理。清掃性にも優れており、料理の準備からお片付けまでラク家事・時短を実現する家事負担軽減アイテムとしてご活用いただけます。

### 新商品の特長

- グリルでもコンロ上でも使えて、多彩な調理を可能にする「ザ・ココット」
- シンプルモダンな美しさに磨きをかけた外観デザイン
- 火加減の視認性に優れたコンロ火力インジケーター 天面表示

## DELICIA

2019年8月発売



## リンナイブラジルヒーティングテクノロジー新工場棟が完成

2019年8月、当社の連結子会社であるリンナイブラジルヒーティングテクノロジー(有)(本社:サンパウロ州モジ・ダス・クルーゼス市)の新工場棟が完成し、現地で竣工式が行われました。ブラジルでは水力発電のウェートが高く、気候条件によっては電力供給が不安定になるため、エネルギー源としてガスへの期待が高まっています。

リンナイブラジルは1975年に設立され、現在ではガス給湯器を主力商品として展開しています。新工場棟は延床面積が約4,900㎡で、工場全体の生産スペースは従来の約2倍になりました。今後は給湯器の生産能力向上に加えて、熱交換機など重要部品の内製化を進めていきます。



リンナイブラジル 新工場棟(写真右奥)



モジ市長等の地元来賓も出席した竣工式

四半期連結貸借対照表 (単位: 百万円)

当第2四半期末 (2019年9月30日現在)

前期末 (2019年3月31日現在)

	当第2四半期末	前期末
資産の部		
流動資産	<b>280,221</b>	<b>280,891</b>
固定資産	<b>150,540</b>	<b>149,993</b>
有形固定資産	84,666	82,854
無形固定資産	3,727	5,743
投資その他の資産	62,146	61,395
資産合計	<b>430,762</b>	<b>430,885</b>
負債の部		
流動負債	<b>83,901</b>	<b>88,350</b>
固定負債	<b>21,947</b>	<b>21,838</b>
負債合計	<b>105,849</b>	<b>110,188</b>
純資産の部		
株主資本	<b>296,052</b>	<b>289,495</b>
資本金	6,459	6,459
資本剰余金	8,756	8,756
利益剰余金	282,704	276,143
自己株式	△ 1,868	△ 1,864
その他の包括利益累計額	<b>6,633</b>	<b>9,640</b>
非支配株主持分	<b>22,226</b>	<b>21,560</b>
純資産合計	<b>324,913</b>	<b>320,696</b>
負債 純資産合計	<b>430,762</b>	<b>430,885</b>

四半期連結損益計算書 (単位: 百万円)

当第2四半期累計期間 (2019年4月1日から2019年9月30日まで)

前第2四半期累計期間 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)

	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間
売上高	<b>160,361</b>	<b>162,750</b>
売上原価	108,508	109,507
売上総利益	51,853	53,242
販売費及び一般管理費	38,613	40,904
営業利益	<b>13,240</b>	<b>12,338</b>
営業外収益	1,188	1,882
営業外費用	578	75
経常利益	<b>13,849</b>	<b>14,145</b>
特別利益	-	69
特別損失	712	69
税金等調整前四半期純利益	13,137	14,145
法人税等	3,835	3,867
四半期純利益	9,301	10,277
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,310	1,475
親会社株主に帰属する四半期純利益	<b>7,990</b>	<b>8,802</b>

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

当第2四半期累計期間 (2019年4月1日から2019年9月30日まで)

前第2四半期累計期間 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)

	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>8,586</b>	<b>8,334</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<b>4,827</b>	△ 367
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,460	△ 3,771
現金及び現金同等物の四半期末残高	<b>125,725</b>	<b>104,592</b>

# 会社データ・株式の状況

## 会社概要 (2019年9月30日現在)

創 業 1920(大正9)年9月1日  
設 立 1950(昭和25)年9月2日  
資 本 金 6,459,746,974円  
本 社 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26  
TEL 052-361-8211 (代表)  
従業員数 連結10,459名、単体3,709名

## 国内ネットワーク (2019年9月30日現在)

生産関連拠点：技術センター、生産技術センター、総合物流センター、東日本物流センター、リンナイパーツセンター、大口工場、瀬戸工場、曉工場

支社：東北、関東、中部、関西、九州

支店：北海道、北東北、仙台、新潟、東京、北関東、東関東、南関東、東海、静岡、北陸、長野、大阪、京滋、兵庫、中国、四国、福岡

営業所・出張所等：(94カ所)

その他国内事業所：研修センター(11カ所)、お客様センター

## 役員 (2019年9月30日現在)

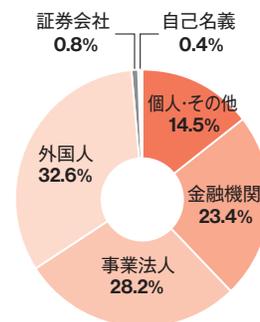
代表取締役会長	林 謙治	常務執行役員	兼子 輝将	常勤監査役	石川 治彦
代表取締役社長 社長執行役員	内藤 弘康		森 錦司		進士 克彦
代表取締役 副社長執行役員	成田 常則		瀨藤 泰生	監査役	松岡 正明
取締役 専務執行役員	小杉 将夫	執行役員	Greg Ellis		渡邊 一平
	近藤 雄二		中島 忠司		
取締役	松井 信行		大井 裕久		
	神尾 隆		松本 和彦		
			清水 正則		
			井上 一人		
			白木 英行		
			藤岡 孔治		
			石川 文信		
			遠藤 健治		

(注) 1. 取締役の松井信行、神尾隆は、社外取締役であります。  
2. 監査役の松岡正明、渡邊一平は、社外監査役であります。

## 株式構成 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数 200,000,000株  
発行済株式数 51,616,463株 (自己株式を含む)  
株主数 4,218名

### 所有者別株式分布



## リンナイグループ (2019年9月30日現在)

### 国内子会社・関連会社 (15社)

#### 製品の製造販売

- (株)柳澤製作所
- リンナイテクニカ(株)
- (株)ガスター

#### 製品の販売

- リンナイネット(株)

#### 部品の製造販売

- アール・ビー・コントロールズ(株)
- リンナイ精機(株)
- アール・ティ・エンジニアリング(株)
- ジャパンセラミックス(株)
- 能登テック(株)
- テクノパーツ(株)

#### その他の事業

- リンナイ企業(株)
- 他4社

### 海外子会社・関連会社 (32社)

#### 持株会社および製品の販売

- リンナイホールディングス(バシフィック)(株)

#### 製品の製造販売

- リンナイアメリカ(株)
- リンナイオーストラリア(株)
- 上海林内有限公司
- リンナイ 코리아(株)
- リンナイインドネシア(株)
- リンナイニュージーランド(株)
- 台湾林内工業股份有限公司
- リンナイタイ(株)
- リンナイブラジルヒーティングテクノロジ(有)
- リンナイベトナム(有)

#### 製品の販売

- 林内香港有限公司
- 広州林内燃具電器有限公司
- リンナイイタリア(有)
- リンナイカナダホールディングス(株)
- 上海林内熱能工程有限公司
- リンナイ UK (株)
- リンナイマレーシア(株)
- リンナイプラス(株)
- セントラルヒーティングニュージーランド(株)
- 海南林内民生燃具厨衛販売有限公司

#### 部品の製造販売

- アール・ビー・コリア(株)
- 上海燃宝控制器有限公司
- アール・エス・コリア(株)
- 三国 RK 精密(株)

#### その他の事業

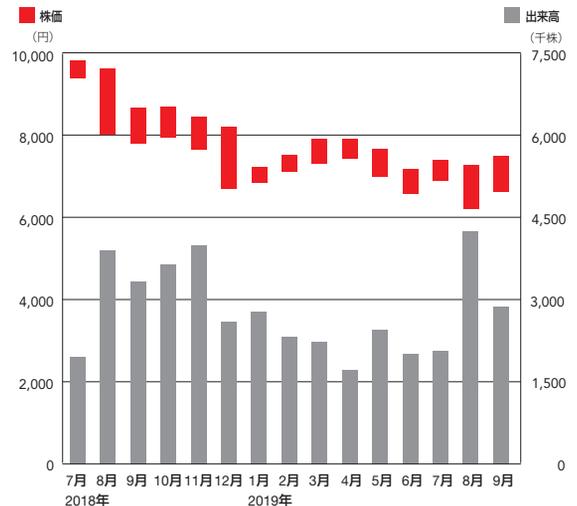
- ガスアプライアンスサービス(株)
- 他6社

● 連結子会社   ● 非連結子会社   ■ 持分法適用関連会社   ■ 持分法非適用関連会社

## 大株主 (2019年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)
内藤株式会社	6,215
株式会社好兼商事	4,002
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,818
林 謙治	2,454
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,944
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,645
MISAKI ENGAGEMENT MASTER FUND	1,437
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	1,025
東京瓦斯株式会社	784
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	747

## 株価の推移



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 <a href="https://www.rinnai.co.jp/">https://www.rinnai.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1-4-1
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1-4-1
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間：平日9:00～17:00) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
株式の上場	東京および名古屋証券取引所 市場第1部

### 株式に関するお手続きのお申し出先について

1. 未払配当金の支払いのお申し出先  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等のお申し出先
  - ① 証券会社に口座をお持ちの株主様の場合  
お取引証券会社等
  - ② 証券会社に口座をお持ちでないため、特別口座が開設されました株主様の場合  
三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 「配当金計算書」について

配当金の支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。

※確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。

かんたん便利、交換部品やお手入れ用品はネットショップで注文できます！

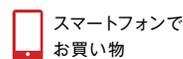
リンナイスタイル  
**R.STYLE**



<https://www.rinnai-style.jp>

リンナイスタイル

Q検索



リンナイ株式会社

<https://www.rinnai.co.jp/>

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26  
TEL 052-361-8211

